

【問】問合せ

ご寄付ありがとうございます。

うるま市育英会へ

- (有)昭回事務機社 様(石川東恩納)より 20万円の寄付
- てんがん天願 かつゆき勝行 様(字田場)より 15万円の寄付
- ともよせ友寄 まりこ茉莉子 様(字平良川)より 5万円の寄付
- うるま市商工会女性部 様(勝連平安名)より 10万円の寄付

うるま市社会福祉協議会へ

- (株)司海洋土木工業 様(字喜屋武)より 10万円の寄付
- (有)昭回事務機社 様(石川東恩納)より 10万円の寄付
- てんがん天願 かつゆき勝行 様(字田場)より 15万円の寄付
- ともよせ友寄 まりこ茉莉子 様(字平良川)より 5万円の寄付
- まえだ前田 しげる繁 様(勝連平敷屋)より 10万円の寄付

救急受診アプリ! Q助

消防庁では、住民の緊急度判定を支援し、利用できる医療機関や受診手段の情報を提供するため、全国版救急受診アプリ「Q助(きゅーすけ)」を作成しました。タブレット端末やスマートフォンのアプリでも利用できますので、119番通報に迷った時は、ご利用ください。



総務省消防庁「Q助」サイト

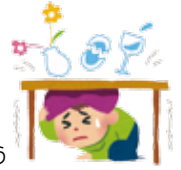
https://www.fdma.go.jp/neuter/topics/filedList9_6/kyukyu_app.html



地震時の身を守る行動

【安全確保 = 自助】

- 突然の揺れから身を守る
- 揺れが大きい場合は収まってから火の始末
- 出口を確保
- 慌てて飛び出さない
- 室内の移動も素足ではなく履物を
- 日頃から避難所や避難経路を確認しましょう



【助け合い = 共助】

隣近所の安否確認・助け合いを大地震の場合、自分の身の安全が確保できたら、次は、隣近所が大丈夫か、助けを必要とする人が周辺にいないかを確認し、助け合いましょう。

～うるま市自主防災組織結成状況～

平成30年1月22日現在、うるま市自主防災組織は、49団体に51自治会が結成しております。

ボランティア団体大募集!

〈赤い羽共同募金配分金事業〉

市内でボランティア活動を行う団体へ助成します。

※書類選考・プレゼンテーション有

【助成金額】①ホップコース3万円 ②ステップコース5万円
③ジャンプコース10万円

【対象】市内で活動を行うボランティア団体
※自治会など地縁組織のコミュニティ活動は対象外。
※市ボランティアセンターへの登録は必須条件。

【申込期限】4月2日(月)～4月27日(金)

【申込方法】助成金要望書の様式に必要事項を記入の上、市社会福祉協議会へ提出。※様式は、各社協窓口にあります。

【お問合せ】 うるま社会福祉協議会 ☎973-5459

うるま市の人口

平成30年 2月1日		前月比
人口	123,319 人	+85
男	61,832 人	+58
女	61,487 人	+27
世帯数	51,336 世帯	+60

消防活動状況

平成30年1月		()は平成30年1月からの累計
救急出動件数	638 件	(638件)
搬送人員	587 人	(587人)
火災件数	5 件	(5件)



市公式LINE

市の情報を毎月1日に配信します。友だち登録は左記のQRコード、または公式アカウント検索で「沖縄県うるま市」と検索ください。

マチイロ

広報紙を電子書籍で閲覧できるアプリです。右記のQRコードよりダウンロードください。

